

できるだけ 月刊 ぎふの 田舎へいこう！ 通信

no.17
2022年7月号

農泊支援助成金を活用して 新しい農泊体験をつくろう！



利用したみなさんの声 voice

- 事務局の方がいてねいにサポートしてくれたので、無理なく申請できました。
- 助成金のおかげで、宣伝費を増額できて助かりました。
- 幅広い目的で使えるので、企画するときのハードルがグッと下がりました。
- 作った企画が毎年続けていけるかどうか試すことができ、とても助かりました。

農泊支援助成金の申込み 受付が開始されました！

宿泊型の体験プログラムを企画し実施する経費の50%(上限10万円)が助成される農泊支援助成金制度。やる気さえあれば、簡単な申請で手軽に活用できると大好評です！
今年はずいぶん、あなたもチャレンジしてください！

本年度も農泊支援助成金申し込みの受付が開始されました。
『農泊支援助成金』は、都市住民のみなさんが、岐阜県の農山村で宿泊して楽しんでもらう「滞在型体験旅行Ⅱ農泊」ができるよう、その受入地の農泊プログラムづくりを支援するためにつくられた制度です。
私たちグリーン・ツーリズム実践者や農林漁業者、農家民宿経営者等が、滞在型の新しい体験メニューや体験イベントを企画・実施するために必要な経費が幅広く助成がされるのでとても使いやすく、申請時の提出書類も少ないので、手軽に活用できます。
今年で4年目を迎えるこの制度を、すでにたくさんの方々が活用して、新しい体験メニューを企画実施しています。
アフターコロナを見据えて、地域で又は関係団体と連携して農泊を取り組んでみようと考えるみなさん、この機会を逃さず、ぜひ、チャレンジしてください！

申請書類を入手しよう！

ぎふの田舎へいこう！会員サイトの「お役立ち情報」の中にあります。

*事務局へお電話いただければ、郵送もさせていただきます。

検索

2022年6月1日農泊支援助成金申請受付開始



急激にアクセス数が伸びています！



岐阜県のグリーンツーリズム紹介サイトのアクセス数が、5月に史上最高を記録しました！
「このサイトを見てイベントに参加した」という声を頻りに聞くようになりました。
情報発信にぜひ活用してください！



入力簡単！無料でできる情報発信システム！
会員なら誰でもイベントや体験が発信できる会員サイトの「宣伝代行システム」。
入力する手間が、驚異的に簡単になっています！
会員のみなさんがHPやSNSで情報発信をしているそのURL(アドレス)を記入するだけで岐阜県のグリーンツーリズム紹介サイトから発信されます。めちゃ簡単で効果的！ぜひ会員サイトにアクセスして試してみてください！

「ぎふの田舎へいこう！」
推進協議会「宣伝代行サイト」
https://gifuina.com/form-request/

掲載情報

イベントタイトル **必須** 例：青空畑り体験

参照できるHP又はSNS 例：ぎふの田舎へいこう！フェイスブック [https://www.facebook.com/gifuinaka]

ここに宣伝して欲しい情報が載っているホームページやSNSのURLを書きください！

画像を1枚添付してください。

ご提供写真(上限4M) **必須** ファイルを選択 選択されていません

主催 **必須** 例：「ぎふの田舎へいこう！」推進協議会
イベントの主催団体名を書いてください。(協議会？所属団体のひとつ?)

エリア区分 **必須** 飛騨エリア？それとも中濃？西濃？…プルダウンで選べます。
*HP、SNS等に新規イベント情報がない場合(又は、追加したい情報がある場合は、下記「追加情報」に補足する情報の記入や追加画像データの添付をしてください。HP又はSNSに必要なデータが揃っている場合は、下記の欄の記載は必要ありません。そのまま送信してください。)

*情報を補足したいときは、スクロールすると任意で書き込めるようになっています。



せせらぎ街道を愛する会

高山市
会員紹介
せせらぎ街道
感謝祭
抽選所



夢楽童絵馬

郡上市
会員紹介

note
所在地: 高山市清見町三日町 165 (ひだ清見 観光協会)
TEL: 0577-68-2338
mail: hidakiyomi2009@yahoo.co.jp
HP: http://www.seseragikaido.org/
活動歴: 2011年活動開始

note
所在地: 郡上市白鳥町石徹白 24
TEL: 090-7918-3283
mail: info@murakudo.com
HP: http://murakudo.com/
活動歴: 25年

高 山から郡上八幡につながる全長65kmほどの「せせらぎ街道」は、自然の息吹が感じられる快適ドライブルートです。新緑の白樺林や紅葉の西ウレ峠など、四季折々に大自然を満喫でき、一度は走ってみたい中部エリアの定番ツーリングコースとなっていてライダーにも人気です。きれいな街道や景観を維持するため、「会」では地元産のみじの苗を植樹したり、新緑・紅葉の時期に沿線の清掃作業を行ったりと活性化に向けた地道な活

動を熱心に取り組んでいます。また毎年、写真コンテストや道の駅感謝祭など様々なイベントを行い、より多くの方々にせせらぎ街道の魅力を知っていただけるようPR活動を行っています。



絵 馬は願いを形にして伝えるメディアとして、古くから用いられてきた風俗です。疫病や災害などどうにもならない問題を神仏に救いを求める手段として使われてきました。「手描き絵馬師」である岩田さんは子どもの玩具デザインを手がけていた父親の影響で幼ない頃から絵画教室に通い、その後デザインの仕事に着き、名古屋から石徹白へ移住してきました。後継者難をかかえながらも「自分が持つ技術を伝えることで、長く受け継がれてきた日

本独自の文化を残していきたい」と、絵馬資料館でワークショップや体験工房を行ったり、展覧会や手書き絵馬の販売をとおして、そのすばらしさを多くの方々に触れてもらうと積極的に活動しています。



事務局だより information

県のGT紹介サイトのアクセス数が飛躍的に伸びています。「お客さんがこのサイトを見て来たと言っていたよ」という声も、よく聞くようになりました。うれしい限りです。みなさんの新鮮な情報提供のおかげです！これからもどしどし情報をお寄せください！

「ぎふの田舎へいこう!」推進協議会

〒501-4307 岐阜県郡上市明宝二間手 606-1 郡上市役所明宝庁舎内

TEL: 0575-87-0128
mail: gifuina@gmail.com
会員用HP: https://gifuina.com
公式HP: https://gifu-inaka.pref.gifu.lg.jp

https://www.facebook.com/gifuinaka
https://www.instagram.com/gifuina

「GIFU-DO 通信」が発刊されました!

岐阜県のグリーンツーリズム団体を紹介する「GIFU-DO通信(ぎふどつうしん)」が6月初旬に発刊されました。県内のすべての「道の駅」の情報コーナーで手に入れることができます。初刊となる今回は、県内のグリーンツーリズム実践団体や施設を、飛騨・美濃・東濃・中濃・西濃・岐阜の6地区に分けて42団体紹介されています。

今回取り上げられなかった団体のみなさんも、これからぜひ紹介させていただきたいと思っておりますので、その節はご協力をよろしくおねがいします。

活用しよう! 農泊アドバイザー制度

農泊体験メニューの開発や郷土食の商品化などをお考えの方のための「農泊アドバイザー制度」が、今年も申請開始になります。

「民泊や農家民宿の開業アドバイス」WEB活用に対する助言などを専門家・有資格者から受けることができます。アドバイザーの旅費も講師料もすべて県に負担してもらえます。申請者がしなければいけないのは「アドバイザーの話」を聴きたい人を10人以上集めること、それだけです。ぜひ、ご活用ください。詳しくは、事務局まで、手厚くサポートします!

「GIFU-DO通信」が発刊されました!

岐阜県のグリーンツーリズム団体を紹介する「GIFU-DO通信(ぎふどつうしん)」が6月初旬に発刊されました。県内のすべての「道の駅」の情報コーナーで手に入れることができます。初刊となる今回は、県内のグリーンツーリズム実践団体や施設を、飛騨・美濃・東濃・中濃・西濃・岐阜の6地区に分けて42団体紹介されています。

今回取り上げられなかった団体のみなさんも、これからぜひ紹介させていただきたいと思っておりますので、その節はご協力をよろしくおねがいします。

活用しよう! 農泊アドバイザー制度

農泊体験メニューの開発や郷土食の商品化などをお考えの方のための「農泊アドバイザー制度」が、今年も申請開始になります。

「民泊や農家民宿の開業アドバイス」WEB活用に対する助言などを専門家・有資格者から受けることができます。アドバイザーの旅費も講師料もすべて県に負担してもらえます。申請者がしなければいけないのは「アドバイザーの話」を聴きたい人を10人以上集めること、それだけです。ぜひ、ご活用ください。詳しくは、事務局まで、手厚くサポートします!

